

平成 19 年 6 月 14 日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

6 月定例所長会見における千野所長挨拶内容

一連の不正・改ざん問題における再発防止対策の取り組み状況について

再発防止対策の行動計画については、6 月 21 日に原子力安全・保安院に報告しました。主な内容は、「TEPCO REPORT 特別号」にも記載されていますが、現在、アクションプランに沿って実施に移しているところです。

具体的な一例としては、5 月 31 日に、当社が社会的責任を果たす上で守るべき企業倫理に関する行動を示した「企業倫理遵守に関する行動基準」に、新たな項目を追加するなどの見直しを行いました。現在、所員一人ひとりの倫理意識を高めるために各職場で読み合わせを行った後に、行動基準を遵守する「宣誓書」へ順次署名をしているところです。すでに私は署名し、このように常に携帯しています。私の署名した行動宣言は「ルールを守る、守らせる」です。

また、当発電所では今月を「業務の点検月間」と位置づけ、法令や社内規程などのルールに関して、現在または将来に問題が発生することが想定される事項がないかをグループ討議によって洗い出し、その情報をグループ内や上位機関と共有するとともに、解決策を検討するという集中的な業務点検も実施しているところです。

今後も、全所員が一丸となって取り組み、進捗状況については適宜公表していく予定です。

地域の皆さまとのふれあい活動について

当発電所では、6 月下旬から約 2 週間の予定で、地域の方々の声を聴き、信頼を回復するために訪問活動を展開します。

このような活動は、これまでも年 2 回（6 月と 12 月）行っているものですが、今回は地域や社会に対する“感度”をこれまで以上に高め、いただいたご意見やご要望などの声を新たに設置した「地域の声委員会」を通じて発電所の業務運営に的確かつ迅速に反映してまいり所存です。また、その対応状況については、適切にフィードバックしてまいりたいと考えています。

6 号機の水漏れに関する原因と対策について

6 号機の給水ポンプ軸封部のシール水排水配管からの水漏れの原因については、エルボ部とその下流側にあるオリフィス（流路中に設置する絞り）までの配管内面

に発生した減肉が徐々に進展し、微小な孔（孔径約0.5mm）が貫通したことから水漏れに至ったと推定しました。

対策としては、エルボ部下流のオリフィスを内径の小さなものに変更するとともに、当該配管については新品に取り替えることといたします。

最後に、すでにお知らせしているとおり、6月26日付けで発電所長の任を離れることになりました。平成16年6月に着任して以来、皆さまには多大なるご厚情を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

この3年間を振り返ってみると、あっという間の3年間でありましたし、また、長い3年間でもありました。平成14年の不祥事以降の再生活動が軌道に乗り成果もでてきたことや構想から10年来の「夢の森公園」の完成やISO9001の認証取得などの前向きな話題もありましたが、何と言っても、昨年11月末以降の一連の不正・改ざん問題で地域の皆さまからの信頼を再び裏切ってしまったことは痛恨の極みであると考えています。マスコミの皆さまや議会の全員協議会、地域の会や懇談会など様々な場でお詫びやご説明をさせていただきました。お怒りやお叱りの声を直接お受けし、私自身大変心苦しく残念に思っている次第です。

後任の高橋所長には、再発防止対策にしっかり取り組み、引き続き地域の視点に立った発電所運営を行うよう引き継いでまいる所存です。

この地において、多くの方々にお会いし、多くのことを学ばせていただきました。今後も監査役として、全社的な視点で再発防止対策の取り組み状況をしっかり見てまいる所存です。

お世話になりました。

以 上

添付)

- 柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX
- プレス公表（運転保守状況）

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(平成19年6月)

平成19年6月14日

発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明	
			7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6		
1号機 110万kW (S60.9.18運開)	第15回定期検査中 停止期間:H19.5.4~	第14回 H17.6.14 ~ H18.5.30 停止期間 H17.6.14 ~ H18.4.30 (321日) (原子炉起動H18.4.26)	第15回定期検査による停止												[2号機] ・6月10日に発電開始。(お知らせ済み)	
2号機 110万kW (H2.9.28運開)	第12回定期検査中 H19.2.19 ~ H19.6.10 現在調整運転中	第11回 H17.9.3 ~ H18.5.9 停止期間 H17.9.3 ~ H17.12.25 (114日) (原子炉起動H17.12.22)	第12回定期検査による停止													
3号機 110万kW (H5.8.11運開)	運転中	第9回 H18.5.12 ~ H18.9.15 停止期間 H18.5.12 ~ H18.7.27 (77日) (原子炉起動H18.7.24)	第9回定期検査による停止													
4号機 110万kW (H6.8.11運開)	運転中	第9回 H18.4.9 ~ H19.1.11 停止期間 H18.4.9 ~ H18.12.14 (250日) (原子炉起動H17.12.11)	第9回定期検査による停止													
5号機 110万kW (H2.4.10運開)	第12回定期検査中 停止期間:H18.11.24~	第11回 H17.7.4 ~ H17.11.2 停止期間 H17.7.4 ~ H17.10.8 (97日) (原子炉起動H17.10.8)	第12回定期検査による停止													
6号機 135.6万kW (H8.11.7運開)	第8回定期検査中 停止期間:H19.5.24~	第7回 H17.12.10 ~ H18.5.12 停止期間 H17.12.10 ~ H18.4.13 (125日) (原子炉起動H18.4.10)	第8回定期検査による停止													[6号機] ・5月24日から第8回定期検査開始。(お知らせ済み)
7号機 135.6万kW (H9.7.2運開)	運転中	第7回 H18.8.23 ~ H19.1.11 停止期間 H18.8.23 ~ H18.12.5 (105日) (原子炉起動H18.12.2)	第7回定期検査による停止													

プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

発電所設備利用率(%) (5月末現在)	
5月	45.5%
19年度累計	58.8%
運転開始後累計	77.0%

発電所発電電力量(万kWh) (5月末現在)	
5月	277,809
19年度累計	707,193
運転開始後累計	79,734,087

ドラム缶発生量(本) (H18年度第4四半期)	
当期発生本数	746
貯蔵庫累積貯蔵本数	21,714
貯蔵庫保管容量	30,000

使用済燃料貯蔵体数(体) (H18年度第4四半期)	
使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	11,856
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

構内従業員データ(人) (6月1日現在)				
県内	柏崎市	825	2,682	55%
	刈羽村	81	279	6%
	その他	79	824	14%
	小計	985	3,785	75%
県外		106	1,500	25%
合計		1,091	5,285	-
		6,376		100%
協力企業社数(社)		681		

「比率」について端数処理の関係で数値と計が合わない場合がある。

来客情報(人) (5月末現在)		
	5月	年度累計
地元	1,415	2,922
県内	2,322	4,030
県外	1,959	3,186
国外	33	60
合計	5,729	10,198

今後の主なスケジュール

予定日	内容
6月21日	荒浜海岸清掃活動
6月24日	ミュージックライブ(カムフィ-)
7月8日	風鈴作り・ベッタン魚釣り(カムフィ-)
7月12日	次回定例所長会見予定
7月14~29日	夏休み特別企画「発電所構内バス見学」(サービスホール)
(土・日曜、祝日)	(28・29日「ミニ縁日」)
7月19日	ボディ-メ-キングヨ-ガ教室(柏崎エネルギーホール)
7月19・20日	第125回名画鑑賞会(柏崎エネルギーホール)
7月28日	農涼まつり(き・な・せ)

インターネットホームページアドレス
<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/index-j.html>

東京電力株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部
 0257-45-3131(代)

プレス公表（運転保守状況）

No.	お知らせ日	号機	件名	内容
	5月21日	1号機	原子炉建屋付属棟（非管理区域）でのけが人の発生について（区分）	- （前回お知らせ文） http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2007/pdf/19052101.pdf
	6月6日	2号機	タービン制御装置内の制御回路の修正について（区分）	<ul style="list-style-type: none"> ・定期検査中の6月4日に原子炉を起動し、5日より今回の定期検査期間に設備更新したタービン制御装置の確認試験を行っていたところ、同日、当該試験において不調が確認された。 ・原因を調査した結果、当該装置内の制御回路に誤りを確認したため、6日に原子炉起動作業を中断し、当該制御回路のプログラムを修正することとした。 ・その後、当該制御回路の修正を完了し、健全性を確認したことから、7日午前1時10分より原子炉起動作業を再開し、10日午前6時32分に発電を開始した。 （前回お知らせ文） http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2007/pdf/19060601.pdf
	6月7日	3号機	取水口付近（非管理区域）でのけが人の発生について（区分）	- （前回お知らせ文） http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2007/pdf/19060702.pdf